

平成27年度半田市特別会計決算概要

○ 中小企業従業員退職金等福祉共済事業特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
中小企業従業員退職金等福祉共済事業特別会計	186,314,000	130,101,529	101,414,210	28,687,319

○ 知多半田駅前土地区画整理事業特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
知多半田駅前土地区画整理事業特別会計	591,568,000	590,851,887	590,851,887	0

知多半田駅前土地区画整理事業特別会計の歳出決算額は 590,852千円（前年度 681,389千円）で、90,537千円 13.3%の減である。主な歳出は、換地処分等業務委託料、区域内保全工事、市債の元金・利子の償還金であるが、換地処分が完了したことで27年度末をもって特別会計を廃止した。

○ 乙川中部土地区画整理事業特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
乙川中部土地区画整理事業特別会計	656,644,000	530,663,286	484,641,450	46,021,836

乙川中部土地区画整理事業特別会計の歳出決算額は 484,641千円（前年度 664,409千円）で、179,768千円 27.1%の減であるが、建物等の移転を進め、道路整備・宅地造成などの整備工事を実施したことで、建物移転率は94.8%、道路整備率は92.7%となった。主な歳出は測量調査設計委託料、区域内保全工事、区画整理工事、物件移転補償費、市債に係る元金・利子の償還金である。

○ 学校給食特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
学校給食特別会計	486,185,000	489,266,867	477,486,660	11,780,207

○ 黒石墓地事業特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
黒石墓地事業特別会計	16,094,000	16,093,305	16,093,305	0

○ 下水道事業特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
下水道事業特別会計	5,125,452,000	4,831,933,020	4,608,203,392	223,729,628

下水道事業特別会計の歳出決算額は4,608,203千円（前年度4,585,720千円）で、22,483千円0.5%の増となった。汚水整備事業費は555,751千円（前年度564,026千円）で、知多半田駅前土地区画整理事業分17.7haを含む中央処理分区41.7haの面整備を実施したことなどから、汚水処理区域面積は1,853.0ha、整備率は86.9%、人口普及率は88.5%となった。雨水整備事業費は97,896千円（前年度79,902千円）で、西成岩・向山・亀崎において管渠布設工事を実施したことなどから、雨水整備面積は1,784.3ha、整備率は83.7%となった。なお、公債費3,038,564千円（前年度2,995,228千円）は増となったが、地方債残高は28,312,465千円（前年度30,217,877千円）と1,905,412千円6.3%を減らすことができた。なお、平成28年4月より、地方公営企業法を適用することとなり、平成28年3月31日での打ち切り決算としている。

○ 駐車場事業特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
駐車場事業特別会計	37,871,000	37,329,875	37,329,875	0

○ モーターボート競走事業特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
モーターボート競走事業特別会計	5,259,000	2,500,589	2,502,589	0

○ 国民健康保険事業特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険事業特別会計	12,484,048,000	12,772,451,598	12,385,758,622	386,692,976

国民健康保険事業特別会計の歳入歳出差引額は386,693千円（前年度556,833千円）の黒字となった。これは、特定健診等の推進による医療費の伸び率の鈍化などにより、歳出で保険給付費総額7,394,669千円（前年度7,188,078千円）が予算を下回ったこと、国保財政基盤強化策として保険者支援制度の拡充により、歳入において国庫支出金2,244,222千円（前年度2,026,669千円）などが増となったためである。

○ 介護保険事業特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
介護保険事業特別会計	7,331,768,000	7,319,429,254	7,196,182,673	123,246,581

介護保険事業特別会計の歳入歳出差引額は 123,247千円（前年度 168,569千円）の黒字となったが、高齢化に伴う要介護（要支援）認定者が28年3月で4,404人（前年度 4,150人）と増加しており保険給付費総額は 6,751,631千円（前年度 6,489,827千円）で、261,804千円 4.0%の増であった。

○ 後期高齢者医療事業特別会計

(単位：円)

会計区分	予算額	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
後期高齢者医療事業特別会計	1,229,612,000	1,178,589,406	1,175,663,086	2,926,320

後期高齢者医療事業特別会計の歳入歳出差引額は 2,926千円（前年度 2,144千円）の黒字で、県広域連合への納付金は 1,166,089千円（前年度 1,142,149千円）で、23,940千円 2.1%の増であった。